

ダイバーシティ研修

研修の ねらい

「自分が源泉」のあり方を学び、マインドアップし、ダイバーシティ & インクルージョンとワーク・ライフ・バランスを創造する。

1. ダイバーシティに関する新しい知識の習得
(ダイバーシティ、ワーク・ライフ・バランス、女性活躍)
2. 職員の意識改革促進
3. 実務で活かすための手法の習得

■プログラム【4時間(半日研修)】

時間	項目	内容
4時間	1. ダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイバーシティとは ・ダイバーシティ&インクルージョン ・ダイバーシティ・マネジメント
	2. ワーク・ライフ・バランス	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランスとは ・ワークファミリーバランスとは ・ワークライフシナジーという視点
	3. 女性活躍推進	<ul style="list-style-type: none"> ・「働きがい」を高める ・「働きやすさ」を高める
	4. 「自分が源泉」というあり方	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性を高め、結果を作るあり方 ・「自分が源泉」とは ・「自分が源泉」の演習 (ダイバーシティ&インクルージョンの事例演習)
	<p>目の前にあるすべての結果を「自分が創ったとしたら…」という立場でその事実に向かい合ったとき、あなたの“人生”“仕事”は劇的に変わります。</p>	
	5. ビジョンから見る	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑で困難なことを解決する視点 ・創り出したい理想の状態を考える問いかけ ・ソウゾウリョク(想像力、想像力)を高める ・ビジョンから見る演習 (ワーク・ライフ・バランスの事例演習)

研修の 特徴

ダイバーシティを推進していくには、個人の意識の変容と組織・職場の取り組みの両方が必要です。個人がダイバーシティの理解を深め、必要性を認識し、意識や捉え方の変容により主体的になり、組織・職場の方向性を示した仕組み・制度の双方向の働きかけで相乗効果が発生し、運用が可能となり、成果を生み出します。

本研修は、「自分が源泉」というあり方と、ダイバーシティ、ワーク・ライフ・バランス、女性活躍推進についての実践に活かせる知識活用法を学びます。BE(あり方)、DO(行動・方法)、HAVE(結果・成果を創り出す)の法則を基に、気づきながら楽しく学ぶプログラムです。